

令和2年度大津町国民健康保険事業の運営に関する協議会 議事録

令和2年度大津町国民健康保険事業の運営に関する協議会は、令和3年2月25日（木）午後2時00分、大津町役場仮庁舎2階大会議室において開催された。

1. 当日の出席者は次のとおりである。

被保険者代表 西岡 逸郎、西岡 智子、太田 昭子、小西 壽美恵

公益代表 佐藤 真二、吉永 敏明、脇山 浩昭、寺本 慎治

医師会代表 柴田 昌一朗

薬剤師会代表 花岡 亮介

欠席者 岩上 英一、前澤 浩

2. 当日の議案説明のために出席した者は次のとおりである。

住民福祉部長	豊住 浩行
税務課長	村上 博文
税務課 住民税係	安武 美穂子
健康保険課 課長補佐	緒方 るみ
健康保険課 健康推進係	宮内 理恵
健康保険課 国保・医療係	渡辺 智美

3. 当日の議案は次のとおりである。

（別紙の記載）

4. 閉会 午後3時00分

開 会

ただ今から令和2年度大津町国民健康保険事業の運営に関する協議会を開会いたします。

会長挨拶

（佐藤会長挨拶）

〔議 事〕

会 長：「令和元年度大津町国民健康保険特別会計決算の概要について」説明をお願いします。

(資料に基づき、令和元年度大津町国民健康保険特別会計決算の概要について説明)

会 長：質疑並びにご意見はありますか。

会 長：基金積立の残高と、基金の積み立ての目安はいくらですか。

事務局：現在の残高は3千500万円です。町には、基金条例が設置してありますが、具体的な額は記載されておらず、目安としては年間の保険給付費の5%程度と言われております。現在、年間の保険給付費は約20億円のため、5%であれば、1億円程度が目安になるということです。

会 長：5%という目安は、県単位化後の数値なのですか。

事務局：5%は県単位化前の目安です。各市町村で基金条例が設置してありますが、基金の額を設けている市町村は少ないようです。

会 長：他に質疑等ありませんか。(質疑なし)

それでは、次に議題の2番「令和3年度大津町国民健康保険特別会計予算(案)の概要について」説明をお願いします。

(資料に基づき、令和3年度大津町国民健康保険特別会計予算(案)の概要について説明)

会 長：議題の3番「新型コロナウイルスに伴う国保税の減免などについて」も議題の2番に少し関係がありそうなので、同時に説明をお願いします。

(資料に基づき、新型コロナウイルスに伴う国保税の減免などについて説明)

会 長：質疑並びにご意見はありますか。

委 員：新聞朝刊で熊本市の保険料が協議会において答申と掲載されていたが、大津町の場合、国保運営協議会としての答申はあるのですか。

会 長：協議会で決めることができるのか、それとも協議会の意見として出せるのか。

事務局：通常は執行部から各委員会に町長名で諮問いたします。来年度以降、国保税の税率については、担当者では引き上げる方向で検討しているところです。

来年度以降、諮問させていただく可能性はあります。

会 長：新型コロナウイルス感染症による国保税の減免申請は、収入減が役場で把握できるのであれば、減免の勧奨は行っているのですか。

事務局：国保税の減免申請はあくまで本人からの申請となります。昨年との比較となる収入は、見込みで計上してもらっており、現在行っている確定申告だけではすべての方の収入を把握できないこともあり、国の基準に従って本人申請としていきます。

会 長：減免申請期限が令和3年3月31日ですが、期限の延長は検討されていますか。

事務局：国の基準に従っており、国から延長の話などもないため、令和3年度の減免については検討していないところです。

会 長：令和4年度の国保税はどのくらい上がる見込みですか。

事務局：国の方針については、所得が高い人に課税をし、所得が低い人には軽減があります。あまり負担がかからないように所得割を引き上げる可能性があります。ただし、令和4年度に国保税を引き上げると決定しているわけではなく、据え置きになる場合もありますので、その点はよろしく願いいたします。

会 長：他に質疑等ありませんか。（質疑なし）

それでは、次に議題の4番「その他」で事務局から報告等ありますか。

（令和3年3月（予定）からマイナンバーカードが保険証として使用できることを報告）

委 員：マイナンバーカードが発行されるまで、かなり期間がかかると聞いたのですが、どのくらい期間がかかるのですか。

事務局：申請してカードが発行されるまで、1～2か月はかかるようです。

会 長：マイナンバーカードの申請には、必ず1回は役場に行く必要があると聞きました。

事務局：マイナンバーカードの申請はオンラインでの申請はできるのですが、受け取りについては、本人確認が必要なため住民課での窓口受取のみとなっています。

委員：今年の町の健康診断の申込者は、新型コロナウイルスの影響で少なかったと思います。私も申し込まなかったのですが、1月に追加健診の案内が送られてきて健診を受けることができたので嬉しかったです。コロナ禍なので健診を受ける人は少なかったのかと思ったところです。

事務局：今年度はコロナの影響で、毎年6月に実施していたふるさと総合健診は延期し、秋のがん複合検診と併せて実施となりました。委員がおっしゃるとおり、新型コロナウイルスの影響で、今年度の健診受診率は例年より下がる見込みです。

委員：議会などで、こども医療費の18歳までの対象年齢拡大の検討をされていると思いますが、無料で受診できることで頻回受診が発生していると聞きます。こども医療費を18歳まで助成拡大するのであれば、保険給付費の負担は増加する一方ですので、熊本市みたいに数百円、数千円の自己負担を設けるなど対策をとったほうがいいのかもかもしれませんね。自己負担を設けることで頻回多受診が抑えられればと思います。

会長：土曜の夕方に「大津よかここチャンネル」で大津町長が、頻回受診を防ぐことを前提にと言われていましたので、意識はされているとは思いますが、考え方としては大事なことだと思いますので、事務局として町長に伝えていただければと思います。

事務局：わかりました。ありがとうございます。町長とこども医療費の助成拡大については、協議していますので、この意見を町長に伝えてさらに検討していきたいと思います。

会長：全体的に質疑等はありませんか。（質疑なし）

開 会

以上をもちまして、令和2年度大津町国民健康保険事業の運営に関する協議会を閉会します。